

今日からも簡単に取り組める!!

リサイクルとゴミ減量方法について ポスターNo. 316

最終処分場埋
まっちゃうけど
僕達にできるこ
とってあるのか
な？



まだまだやれ
ることはあり
ますよ！



3Rについて

可燃ゴミの中身についてを図書資料で調べてみました。

すると、正しく分別されたごみは81.8%

一方、その中にまぎれている資源ごみが17.8%あることが分かりました。



結構リサイクルしてるんじゃないのか？



と思うでしょ

3Rのリサイクルを50年間続けたら1年で出る可燃ごみの中の17.8%は、436100トンになります。最終処分場が埋まるのがおよそ50年とすると、約21805000トン削減できます。逆に考えるとこのまま50年経てば、**21805000トン無駄に埋めてしまう**ことになります。



2180500
トンだと!!



どうですか？
まだまだ削減
できるでしょ

生ごみ処理機について

世の中には、家庭で簡単に生ゴミを処理できる**生ごみ処理機**というものがあります。生ごみ処理機は、3つの種類があります。ハイブリット式とバイオ式と乾燥式に分かれています。

項目	一回の電気代目安	一ヶ月の電気代目安
乾燥式	約30～80円	約900～2400円
バイオ式	約10～100円	約300～3000円
ハイブリット式	約20～40円	約600～1200円

乾燥式

バイオ式

ハイブリット式



写真はイメージ画像です

< 乾燥式とは >

乾燥式とは、乾燥式の生ごみ処理機とは、生ごみに温風や熱を加えて水分を飛ばし、乾燥させて量を減らすタイプの生ごみ処理機です。高温で処理するため、衛生的に処理でき、乾燥後は可燃ごみとして捨てたり、有機肥料の原料として利用できるのが特徴です。



ぼくは、高温で処理
するから衛生的なん
だよ!!

写真はイメージ画像です

<バイオ式とは>

バイオ式生ごみ処理機とは、微生物の力で生ごみを分解・処理する方式です。生ごみを分解して水と二酸化炭素にする「消滅型」や、分解して堆肥（廃物を積み重ねて腐らせた肥料）として利用できる「堆肥型」があり、電気代が少なく運転が静かというメリットがあります。



静かに、電気
代を少なくして
頑張ってる
よ!!

写真はイメージ画像です

<ハイブリット式とは>

ハイブリッド式の生ごみ処理機とは、乾燥式とバイオ式を掛け合わせた生ごみ処理機です。処理機の中に微生物が入っており、内部で熱を加え、微生物が分解する仕組みとなっています。熱を加えることで、微生物の働きを活性化し、分解力の向上し、ニオイの発生を抑えています。



僕は、乾燥式と、ハイブリット式の、機能を合わせた生ごみ処理機さ！！
匂いの発生を抑えられるんだよ！

写真はイメージ画像です

最後まで見ていただきありがとうございます！

生ごみ処理機
買おっかな🤔

